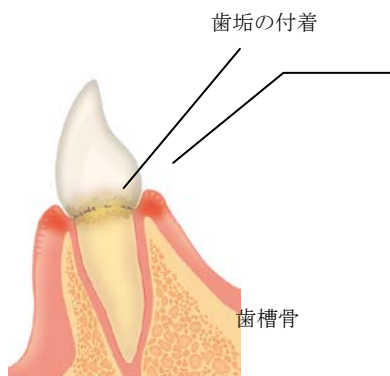
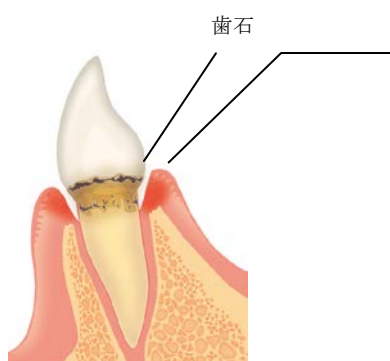


歯周疾患の程度



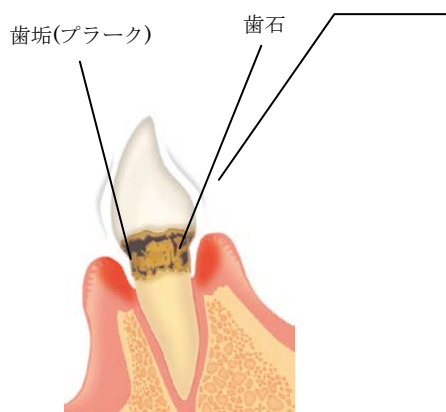
歯肉炎

炎症が歯肉だけに限られ、歯槽骨は正常で歯を磨いた時にときどき出血をします。この状態を「歯肉炎」と呼びます。



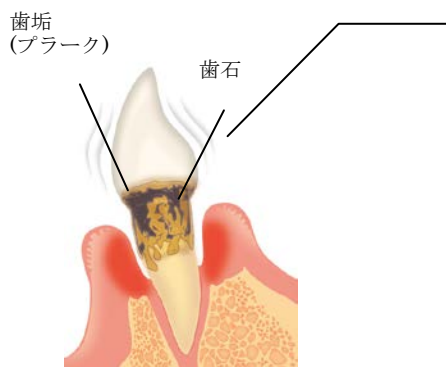
初期歯周炎

歯肉が腫れ、歯を磨いたり、リンゴを噛んだりしたとき血が出る場合があります。生活改善、歯石除去、ブラッシングなどによって、もとの健康な状態に戻ります。



中等度歯周炎

さらに炎症が進行すると歯肉はさらに腫れ、ポケットが深くなり歯石が深い部分までついてしまいます。歯を支える骨の吸収が進みます。



重度歯周炎

炎症がさらに進むと歯周ポケットがさらに深くなり、ほとんど骨は吸収してしまい、動揺が激しくなります。簡単なことで出血したり、膿が出たりします。

< 歯周病とは >

歯周病は歯肉炎、歯周炎とも呼ばれており、日本人の約 80%が歯周病にかかっていると言われています。

歯周組織が歯垢(プラーク)に含まれている歯周病菌に感染することで、歯ぐきが腫れる・出血するといった症状から始まり、重症化すると歯槽骨といった歯周組織が破壊され、歯が支えられなくなってしまうことで抜歯に至ることもある恐ろしい病気です。

そして、日本人が歯を失う最大の原因はこの歯周病です。

そのため、当院では歯周病の検査・治療・予防を行うことは、歯を失わずに済むことにつながると考え、力を入れています。

< 歯周病と全身疾患 >

歯周病は口腔内だけでなく、全身の健康にも影響を及ぼす感染症であることが近年の研究で分かっています。

「脳梗塞」「動脈硬化」「糖尿病」「肺炎」「早産・低体重児出産」などがあります。

< 当院の歯周病治療 >

【検査・カウンセリング】

歯周ポケットを検査し、患者様から気になる症状や生活習慣などのカウンセリングを行います。

その結果から治療計画を立案します。

【治療法】

・ 歯垢(プラーク)の除去

歯科医院だけでなく、ご自宅での心がけも大切です。

歯科医院では歯科衛生士によるクリーニングとご自宅で行う歯磨きの方法をお伝えします。

ご自宅では、お伝えした歯磨き方法を実践していただくとともに、歯間ブラシ、デンタルフロスといった補助用品も使用していくことが大切です。

・ 外科的処置

中等度～重度歯周炎の場合は、外科的な治療が必要となる場合があります。

歯ぐきを切開し、内側に溜まった歯石を除去し、症状を改善します。

【予防・メンテナンス】

歯周病は再発しやすい病気のため、治療が終わって症状が改善しても、良い状態を保つように心がけることが大切です。

歯周ポケットの定期的な検査や、歯科医院での定期的なクリーニング・歯磨き指導などで良い状態を保っていきましょう。
